

「育休を取る人がいて困る」から 「育休を支え合える職場」へ 人事と組織カルチャーづくり

ORGANIZATIONAL CULTURE

「人が足りないからできない」を変えたい

産休・育休・時短勤務など、働き方の多様化にともない、人材不足や業務が属人化している現場では対応が難しいという声を多く聞きます。本セミナーでは、実際に女性専門職人材の多い現場において制度だけでなく文化と仕組みで支え合うチームづくりを実践してきた開業医の事例をもとに、汎用性のある工夫や経営観を共有します。

2026年

1月29日 木 18:30-20:00

会場：オンライン（Zoom）

定員：40名

お申込みはコチラから →



このような方におすすめ

- ・ 育休や時短勤務への対応に悩み、現場が回らないと感じている方
- ・ 求人を出しても応募が来ず、採用に行き詰まっている方
- ・ 定着率が低く、採用してもすぐ辞めてしまうことに悩んでいる方
- ・ 「人が足りないからできない」を変えたいと考えている経営者・管理職の方
- ・ 制度設計と文化づくりの両面から、より良い職場をつくりたい方

講師

大通り歯科
院長 渡部 平馬 氏

歯科医師・MBA。新潟市南区にて「大通り歯科」院長として、予防歯科を軸にしたチーム医療を実践。育休・復職・パート勤務の人材を活かした柔軟な組織づくりや、人事理念・行動指針を用いた評価制度設計により、医療現場における人材定着と活躍の仕組みを構築。現在、組織開発の外部パートナーと連携しながら、地域密着型の多様な人材活用を進めている。5児の父。

